

広島市植物公園 見どころ案内



バラ (バラ科)

青色のブルームーンや、華やかに咲くグラナダ。バラの殿堂入りを果たしたパパ・メイアンなど多くのバラが見頃です。バラ園ガイドマップ

(バラ園内に設置) を手にご観賞ください。

ローズフェスティバル開催中 (5月31日まで開催)

マツリカ (モクセイ科)

東南アジア原産。ジャスミンとも呼ばれ、中国や台湾では、生花や乾燥花を緑茶やウーロン茶に混ぜていれることで、ジャスミン茶として楽しまれています。

サボテン '金晃丸'

チウウキンレン

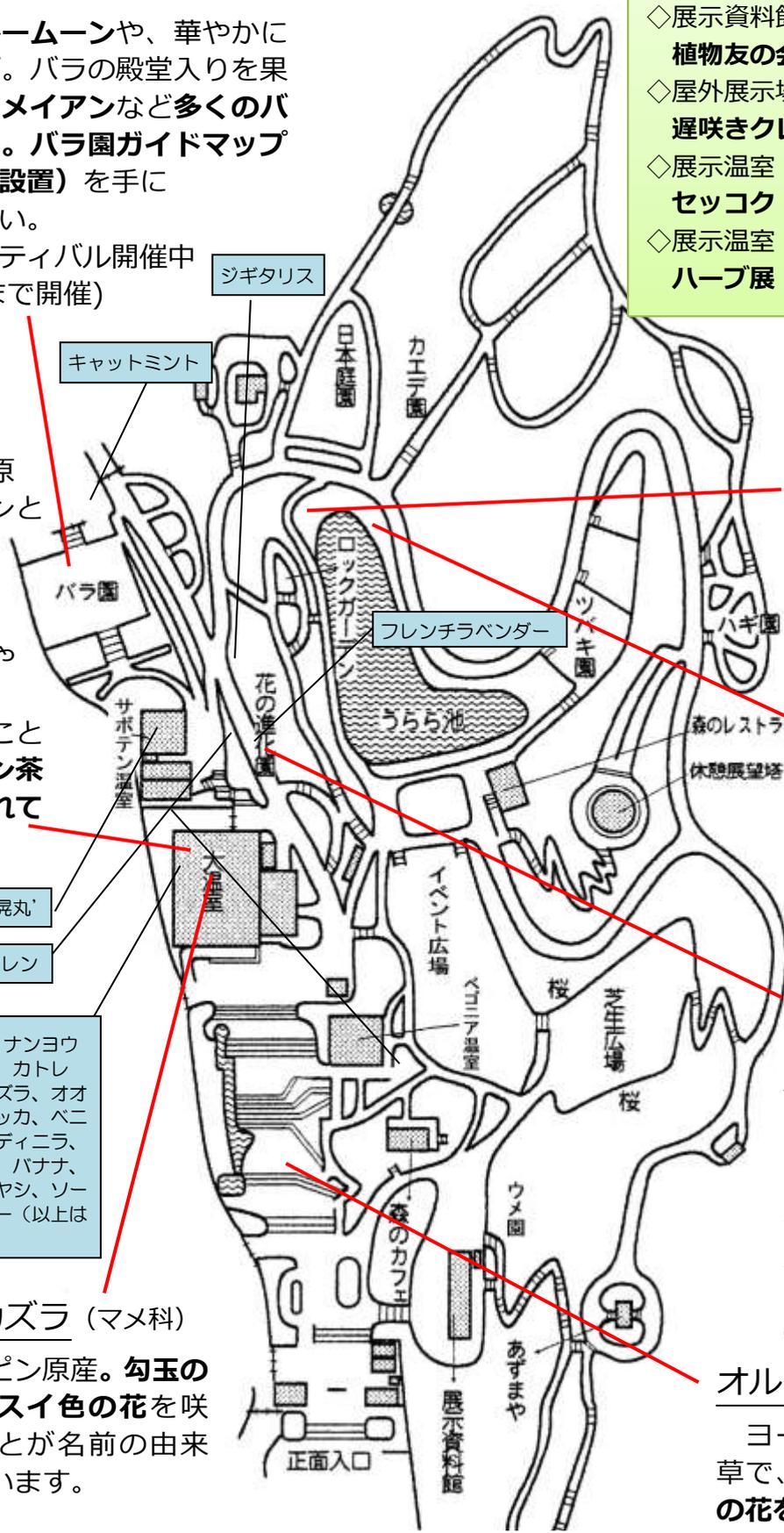
★大温室で見頃の花 ナンヨウザクラ、ラッセリア、カトシヤ、ヒメアリアケカズラ、オオミノトケイソウ、タッカ、ベニバナトケイソウ、メディニラ、アナナス、[カカオ、バナナ、黄金ココヤシ、ココヤシ、ソーセイジノキ、コーヒー (以上は果実)]

ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産。勾玉のようなヒスイ色の花を咲かせることが名前の由来になっています。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (4/15~6/7)
特別企画展「牧野富太郎と広島」
- ◇展示資料館ロビー (5/9~5/14)
植物友の会植物同好会ロビー展示
- ◇屋外展示場
遅咲きクレマチス展 (5/13~5/16)
- ◇展示温室
セッコク・長生蘭展 (5/9~5/14)
- ◇展示温室
ハーブ展 (5/16~5/28)



ハルトラノオ (タデ科)

山地の木陰の湿った場所に自生し、夏に咲くイブキトラノオ、オカトラノオに対して春に咲くことから和名がつけられました。

キシヨウブ (アヤメ科)

ヨーロッパ全域、北アフリカの水辺に自生しています。アヤメやカキツバタと違い外来種です。

ヒナゲシ (ケシ科)

ヨーロッパ中部原産。グビジンソウとも呼ばれ、中国の勇将項羽の愛妾に虞という美しい女性があり、戦に敗れ、自害した彼女の墓に咲き誇ったという伝説が由来とされています。

オルラヤ (セリ科)

ヨーロッパに自生する一年草で、春から夏にかけて純白の花を咲かせます。